

# 会派の意見

## 6月定例会を振り返って

### 市民クラブ

長引くコロナ禍やロシアによるウクライナ侵攻、円安などによる物価高騰が市民生活を圧迫しています。6月議会では、昨今の物価高騰による給食材料費の値上がりに対し、新たな保護者負担無しに従来の質と量を保った給食を児童らに提供するため、市立の小中学校や保育所・民営保育所等に対し、食料高騰分を市が負担する補正予算を計上し、子育て世帯の支援を行うこととしました。

また、水道料金も主に一般世帯を対象に、9月から12月検針分の基本料金の80%を減免することとしました。

当会派としては、市民生活の支援であるこれら施策を評価します

が、これらの施策では救済されない業種業態もあるはずで、そうした方々への配慮も欠かせません。

### 自由民主党・中道の会

本議会開会までに、会派としても推進してきました「中小企業・小規模企業振興条例」が基金条例とともに可決されました。コロナ禍での各産業界や事業者への支援については、本市としても異例なことでしたので、この教訓を生かした条例制定は、今後の有事において効力を発揮するものと考えております。事業者の皆さまにとって生きた条例となるよう今後も注力してまいります。また私どもからも要望しておりました、市民の皆さまの生活の一助となる幼保小中学生の給食費、水道代の減免につきましても全会一致で可決となりました。個人質問には平田議員、清水議員が登壇しております。それぞれの紙面をご覧ください。

### 日本共産党

**水道料金減免、給食費支援など、提案してきた物価高騰対策が実る**

コロナ禍やウクライナ危機に加え、円安を誘導するアベノミクスによって引き起こされた物価高騰は市民・事業者・生産者に重たい

負担となつてのしかかっています。

5月に市長に対してコロナ対応（今回は物価高騰対応を含む）で15回目となる緊急要望を行い、水道料金減免や給食費支援を提案してきました。今議会の補正予算にはこれらの事業が含まれており、会派としても歓迎するものです。

長年にわたって必要性を指摘し続けてきた中小企業・小規模企業振興条例が制定されたことも重要です。今後も実効性のある振興策の具体化に向けて提言を続けます。

### 公明党

**国の補正予算を活用し 市民生活を支える**

6月定例会では、高知市でも物価高や燃油高騰に対応できる国の予算を活用し、とりわけ学校給食費や保育・幼稚園等の副食費の値上げ回避や水道料金の負担減免などの支援策を確保することができました。市議会公明党は、今後の世界情勢の変化とコロナ禍を見据えながら市民生活が守られるようさらなる提案を行ってまいります。

また、今議会で改編された常任委員会では、付託される議案審査に是々非々の立場で臨み、各事業が実効性のあるものになるよう積極的な議論を行ってまいります。

### 新こっち未来

**小松の沼の土砂撤去を要請、「らんまん」での経済効果を高める取り組みを求め**

インフレが進む中で、給食費の支援や水道基本料金の低減について賛成。よさこい開催に踏み切ったことを歓迎する。今議会も「春野小松の沼違法開発」での土砂搬入について、氏原つぐしが土砂撤去を強く要請。「らんまん」では、予算計上がなかったことに不満。

### 清和クラブ

**四国新幹線「待ったなし！」**

海治甲太郎議員は地方創生・経済発展のため総合的な交通ネットワークの形成を求め、今取り組まねばならないのが「四国新幹線の整備」であることを訴え、一丸となり声を上げることが求めました。

### 山嶽会

**身近な課題を市政に反映**

高橋裕忠議員が本会議で登壇し、地域振興政策から社会資本整備の課題について質問・提案をいたしました。今後とも市民の皆さまの身近な声に耳を傾け、市政に現実的に反映させてまいります。